

令和元年度 研修講座別 受講者数一覧

No.	研修講座名	対象	開催日	受講者数	前年度	
1	学校経営Ⅰ	小中学校校長	7月29日(月)	21	14	
2	学校経営Ⅱ	小中学校教頭	7月31日(水)	33	33	
3	I 学校・学級づくりの講座	教職員のキャリア・マネジメント	6月10日(月)	15	10	
4		学級経営(基礎)	小中学校教職員	9月12日(木)	20	17
5		学級経営(応用)	小中学校教職員	9月17日(火)	7	
6		校内研修	小中学校教職員	6月12日(水)	19	13
7		特別支援教育	小中学校教職員	6月17日(月) 7月19日(金)	38	35
8		幼保小の連携	幼稚園教職員 保育所保育士 小学校教職員	8月6日(火)	32	33
9		学校と地域をつなぐ社会教育	社会教育担当者 小中学校教職員	8月27日(火)	34	31
10		学習指導(授業づくり)	小中学校教職員	6月11日(火)	19	22
11		学習指導(授業改善)	小中学校教職員	8月28日(水)	14	13
12	II 実践と授業づくりの講座	国語科	8月30日(金) 9月13日(金)	84	53	
13		社会科	小中学校教職員	7月1日(月) 8月5日(月)	25	30 _{2日目中止}
14		算数・数学科	小中学校教職員	7月17日(水) 8月26日(月)	46	52
15		理科	小中学校教職員	7月10日(水) 9月18日(水)	36	39
16		英語科	小中学校教職員	6月7日(金) 9月3日(火)	27	33
17		外国語・外国語活動(初級)	小中学校教職員	6月21日(金)	10	27
18		外国語・外国語活動(中級)	小中学校教職員	6月14日(金)	19	
19		道徳科	小中学校教職員	6月18日(火)	46	23

【ミニ道研】

営	道徳教育/校内研修 プログラミング小	小中学校教職員	7月26日(金) 9月4日(水)	25	27
---	-----------------------	---------	---------------------	----	----

※青色塗りつぶし: 昨年度より増加、赤色塗りつぶし: 昨年度より減少、灰色塗りつぶし: 昨年度同様

No.	研修講座名	対象	開催日	受講者数	前年度	
20	III 指導実技を高める講座	音楽科	小中学校教職員	7月8日(月)	29	25
21		保健体育科	小中学校教職員	7月2日(火)	14	16
22		情報機器	小中学校教職員	7月30日(火)	11	17
23	IV 専門性を高める講座	学校保健	小中学校養護教諭	9月2日(月)	41	41
24		学校事務	小中学校事務職員	5月24日(金)	23	23
25		へき地複式教育	小中学校教職員	6月25日(火)	9	20
26		食育	小中学校栄養教諭 栄養職員 栄養士 小中学校教職員	9月10日(火)	21	中止
27		書写実技	小中学校教職員	6月19日(水)	7	11
28		読書活動	社会教育担当者 小中学校教職員	9月19日(木)	11	12
29	V 開催講座(隔年)	ものづくり	小中学校教職員 社会教育担当者	.	/	10
		家庭科	小中学校教職員	8月7日(水)	11	/
30		生活科・総合的な学習の時間	小中学校教職員 社会教育担当者	.	/	7
	図工・美術科	小中学校教職員	9月11日(水)	13	/	

年度	受講者数	講座数
平成24年度	562	28
平成25年度	605	29
平成26年度	593	29
平成27年度	608	30
平成28年度	560	30
平成29年度	616	30
平成30年度	687	28
令和元年度	760	30

令和元年度 市町村別・講座別 受講者数一覧

【研修講座】

	講座名	開催日時	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	R1年度	H30年度	研修講座開催地・授業実践会場		外部講師	
			島牧	寿都	黒松内	蘭越	ニセコ	真狩	留寿都	喜茂別	京極	倶知安	共和	岩内	泊	神恵内	積丹	古平	余市	仁木	赤井川	小樽			学校名	授業者		
1	I 学校・学級づくりの講座	学校経営Ⅰ(校長)		1	2		1			1		1		2		1	3		2	2		5	21	14			二セコ町教育委員会教育長 菊地 博 後志教育局義務教育指導監 神守一志	
2		学校経営Ⅱ(教頭)		3		1			1	2	1	1	1	2	1	2		1	2	3	2	10	33	33			後志教育局義務教育指導班主査 市村慈規	
3		教職員のキャリア・マネジメント		1		1	1		1			1		3				1	3	1		2	15	10				
4		学級経営(基礎)					2					2	9	1		1			4			1	20	17	倶知安町立倶知安中学校	松本 浩文		
5		学級経営(応用)										1		1	1		2		1			1	7					
6		校内研修		1	1	1	1	1	2	1		2	2		2				1		1	3	19	13				
7		特別支援教育	6月17日(月) 7月19日(金)		2	1	2	2			3	6	6	6		2					2	2	4	38	35			北海道立特別支援教育センター教育課聴覚・言語障がい教室 室長 深町友祐
8		幼保小の連携	8月6日(火)			1		1	1				9	5	2	1		1	1	6		4	32	33			札幌第一こどものとも社 藤田春義	
9		学校と地域をつなぐ社会教育	8月27日(火)	1	4	3	1	4	1	1	1	1	2	3	1	3	1		1	1	1	1	3	34	31	後志合同庁舎2階講堂		壮瞥町立壮瞥小学校長 柴田暦章 北海道教育庁学校教育義務教育課主幹 藤田祐二
10	II 実践と授業づくりの講座	学習指導(授業づくり)	1		1	1	1	1				2	1	1		1			8			1	19	22	余市町立黒川小学校	小西 淳樹		
11		学習指導(授業改善)		1		1	1	2				2	4		1	1						1	14	13	真狩村立真狩小学校	寺井 球		
12		国語科	8月30日(金) 9月13日(金)		1	2	2	3		4		1	7		2	2	2		4	4	1	49	84	53	留寿都村立留寿都中学校 小樽市立潮見台小学校	原田 美穂子 森田 麻紗子、平間 侑弥	京都女子大学発達教育学部 教授 水戸部修治 後志教育局義務教育指導班指導主事 和田 悟	
13		社会科	7月1日(月) 8月5日(月)	1		2						11	3	2	2				2			2	25	30	京極町立京極小学校	田中 啓章	後志教育局義務教育指導班指導主事 金田唯史	
14		算数・数学科	7月17日(水) 8月26日(月)	1	2	4			2	2		1	4	4	2	1		2	1	2		18	46	52	小樽市立手宮中央小学校 共和町立共和中学校	平口山 立治 坂下 賛匠		
15		理科	7月10日(水) 9月18日(水)	2	2		1				1	2	4		4	2	2	2		2		12	36	39	小樽市立奥沢小学校	本間 浩平	北海道立教育研究所附属理科センター研究研修主事 鈴木克治 後志教育局義務教育指導班主査 市村慈規	
16		英語科	6月7日(金) 9月3日(火)	2		1					2	2	1				2		2	4	4	2	5	27	33	仁木町立仁木中学校	小林 民治	後志教育局義務教育指導班指導主事 新米 裕
17		外国語・外国語活動(初級)	6月21日(金)			1						1			1				3	3		1	10	27	古平町立古平小学校	秋田 匡	後志教育局義務教育指導班指導主事 新米 裕	
18		外国語・外国語活動(中級)	6月14日(金)		8	2	1	1	1				1					1		2		2	19		寿都町立寿都小学校	八木 啓太	後志教育局義務教育指導班指導主事 和田 悟	
19	道徳科	6月18日(火)		2		1		1	1	1	1	3	3	2	2	2	1	1	1		1	23	46	23	小樽市立稲穂小学校	齋藤 直哉		
20	III 高め指導実践を	音楽科		1	2	1	1	2	1	1	1	1	2	3	1	1	1	1	5	1	1	2	29	25	余市町立黒川小学校	鎌田 新平	山本忠志(余市町)	
21		保健体育科		1	1	1		1			1	1		2			1	1		1	1	2	14	16	倶知安町立倶知安小学校			
22		情報機器			2							2	2							1		4	11	17				
23	IV 専門性を高める講座	学校保健	1		1	3	1	2	1	1	1	5	4	1	2	1	2	1	2	2	2	8	41	41			こころsofaさつぼろカウンセリングスペース 太田滋春(臨床心理士)	
24		学校事務		2			3			1		4	2	1	1	1	2		2		2	2	23	23				
25		へき地・複式教育				1	1	2				1			1			2		1			9	20	ニセコ町立近藤小学校	高橋 一弘		
26		食育		1	1	1	1	1	1	1		1	7	1	1	1	1	1		1				21		倶知安町立倶知安小学校	岩本 美奈子	
27		書写実技		1			1					1	1	1						1		1	7	11				
28		読書活動		1							1	1	3	1	1							3	11	12				
29	V 開催講座年	家庭科		1	1				1			4		1			1				1	1	11	(10)	倶知安町立倶知安中学校			
30		図工・美術科		1								2		1	2			1	2		1	3	13	(7)			北翔大学教育文化部教育学科 教授 山崎正明	

【ミニ道研】

1	①授業づくりと学級経営 ②道徳教育	7月26日(金)				2	1	1				3	2	1									10	27	後志教育局		
2	①校内研修 ②小学校におけるプログラミング教育	9月4日(水)	1	1		2	1	1	1	1	2	1	1		1				2				15				

R1年度 市町村別受講者数	12	38	30	24	29	19	16	16	42	96	41	39	25	19	22	15	60	26	18	173	760
H30年度 市町村別受講者数	21	27	21	23	24	21	10	17	32	80	43	53	19	16	30	26	70	30	16	108	687

令和元年度研修講座 受講者の意見・感想(アンケートより)

1. 「最初から最後まで頭の回転を止めるひまのない講座でした。演習形式は最初は戸惑いでしたが、緊張感もあり、とても楽しく充実しました」 (学校事務)
2. 「幼稚園や保育所の実態に違いがあり、小学校との連携が上手くいっていない市町村もあるのだと知り、びっくりしました」 (幼保小の連携)
3. 「i-PadのKeynoteを使うと時間が短縮でき、他の教材研究をする時間を生み出せると思いました」 (情報機器)
4. 「まず、自分の苦手意識をなくして、楽しく子ども達と外国語活動をしていくことが大切だと思ったので、そこから改善していきたいです」 (外国語・外国語活動 初級)
5. 「研修報告を書き、全職員に還元していきます。校内の外国語研修に役立てます」 (外国語・外国語活動 中級)
- 6 「外国語活動の流れやどのように単元を計画していけばよいかを学ぶことができました。small talk について新しく知ることができました。」 (外国語・外国語活動 中級)
- 7 「教務主任として、若手やベテランの先生達に働き方について示していけたらと思いました。自分が先頭に立ってシェアする姿を見せることが大事だと考えています」 (教職員のカリキュラム・マネジメント)
8. 「もう一度、基本的な部分から見直す、とても良い機会になりました」 (学習指導—授業づくり)
9. 「少人数でしかできない、本当に困ったことを聞き、解決に向けて交流する場面が持ててよかったです」 (社会科)
10. 「新学習指導要領における社会科の趣旨と方向性について、内容の構成が分かりやすかった」 (社会科)
11. 「授業公開、有り難うございました。勉強になりました。ICT活用が本当に勉強になりました」 (社会科)
12. 「講座に参加することで、新しい人間関係ができました。人脈は財産です。ありがとうございます」 (特別支援教育)
13. 「理想だけでなく、今の自分の授業実態に生きることを教えていただき、ありがたかったです」 (へき地・複式教育)
14. 「自分は行書が苦手でしたが、ほめられて自信がちょっとつきました (子どもと同じ気分です)」 (書写実技)

15. 「ラストのワークショップは方法が難しく感じたので、もっとシンプルでも良かったかなと感じました」 (校内研修)
16. 「普段、一人しか学校にいない教科で、なかなか理解や共感を得られずいたが、同じ悩みをもつ先生方と情報を共有できた」
「校内研修で資料を先生方に還流しました」 - 2ヶ月後アンケート (音楽科)
17. 「指導することが多く、実際こんなにたくさん身体を動かす機会はなかったので、児童の気持ちが分かりました。他のボール運動やダンスの研修があれば受けてみたいです」 (体育科)
18. 「自分の学級づくりに疑問を持っていましたので、解決の糸口が得られました。ちゃんとしたクラスづくりのためには全ての教科をちゃんとしないといけないなと思いました」 (道徳科)
19. 「夏季休業中の研修が見直されていく頃だと思います。次年度以降の開催時期、検討を願います。効率的に行えば、半日日程でできると考えます」 (学校経営Ⅰ)
20. 「令和時代の学校経営、グランドデザインの見直しなど、指導監のお話が具体的で分かりやすく、明日からの学校経営に勇気を与えて頂きました。ありがとうございました」 (学校経営Ⅰ)
21. 「ニセコスタイルのCSについてのお話がとても勉強になりました。是非、学校に戻って先生方に紹介したいと思います」 (学校経営Ⅰ)
22. 「夏季休業中のこの講座は参加しやすく、大変勉強になります。同職の先生方と本音で話せる機会は少ないので、本講座はスキルアップは勿論、情報交流と言う意味合いからとても大切であると思った」 (学校経営Ⅱ)
23. 「指導監の講義から、いかなる時、場面において、軸足を子どもにおくことを意識することの大切さを学ばせて頂きました」 (学校経営Ⅱ)
24. 「新学習指導要領をうけて、教員への指導のポイントが明確であった」 (学校経営Ⅱ)
25. 「指導監からの教頭への期待①～③を意識していこうと思います」 (学校経営Ⅱ)
26. 「講師の先生方や授業実践の共有をしてくださった先生方の頑張りを拝見し、私も頑張ろうと思いました。大変勉強になりました。ありがとうございました」 (英語科)
27. 「新学習指導要領改訂における外国語科のポイントや言語活動の組み方、授業づくり等、自分の課題にあった内容でした」 (英語科)
28. 「今は数学から離れていますが、久しぶりに算数・数学の授業を参観、数学に触れること

- ができ、楽しかったです。今すぐ真似できないこともあります。発問の工夫や生徒が主になる授業など他教科（特支）でもできることをやっていきたいと思います」（算数数学科）
29. 「授業中心なのでいつも有意義です。今後もこのような形式が良いと思います。回覧して、研修に生かします」（算数数学科）
30. 「新学習指導要領の新しい内容について、自分が学習したものでなく、授業を見たこともなかったの、大変勉強になりました」（算数数学科）
31. 「中学校の授業を見る機会が少ないので、小学生の子たちが卒業した姿を見通す機会となった。中学校の先生方から小学校でも大切にしてほしいことについて聞いたので、学級・学校の中で気をつけていきたい」（算数数学科）
32. 「本校でもプログラミングをどのように取り入れるか、悩んでいるところでのお話だったので参考になりました」（家庭科）
33. 「国語科の研修を行っているので、校内研修で還元したい」（国語科）
34. 「単元計画を考えると、子どもに付けたい力は何なのかと考えすぎるあまり、見失うことがあります。今回、新学習指導要領について改めて学ぶことができ、見失ったときには学習指導要領に頼るといいんだと気付きました。学びの地図、しっかりと活用していきます」（国語科）
35. 「プログラミング教育についての概要を知ることができました。その効果について実際に体験することで学習の中にどのように取り入れていくと良いのか、イメージをもつことができました。校内研修で還流したいと思います」（国語科）
36. 「昨年、今年のようにどこかの公開研と抱き合わせでの講座設定も良いと思う」（国語科）
37. 「本校も国語を中心に研修を進めているので、並行読書や全文掲示など授業改善に活かしていきたい」（国語科）
38. 「研修講座に毎年参加していますが、今年もたくさんのお土産をいただいてうれしいです。先輩方のお話を聞くと、何だか勇気がわいて明日からまた保健室に戻るのが楽しみになります」（学校保健）
39. 「公開講義の時間がもう少しあると良かったです。できましたら、月曜日の研修会ではない方が学校を出やすいです」（学校保健）
40. 「受講者が考えた授業を講師の方に行ってもらったり、クイズ形式の講座や一人の子に注目した授業参観など、新しい形の講座が視点を変えて臨めて良かったです」（学習指導－授業改善）

41. 「主体的・対話的で深い学びとはどういうことかよく分かっていなかったのですが、今回プリントを頂いて、何を授業のねらいにするか押さえることができました」
(学習指導－授業改善)
42. 「理科の先生方とお話できてよかったです。また、いろいろな場面で使わせて頂きたいと思います。理科、本当に楽しいなと感じた日でした」
(理科)
43. 「より質の高い授業を展開できるよう、授業改善に取り組んでいきたい。また、教えて頂いた実験を持ち帰って生徒に還元できるよう努めていきたい」
(理科)
44. 「普段、時数との兼ね合いで、なかなか過程を重視した授業ができていない。“ここだけは”という場面を設けて、『こういう授業ができたらな・・』から『こういう授業もできる』とまずは自分が自信を持ってのぞめるようにしたいと思いました」
(理科)
45. 「新学習指導要領のポイントを分かりやすく、具体的に教えて頂き、大変勉強になりました。今日聞いたお話を同僚との会話の中でしたいと思いました」
(理科)
46. 「食育は栄養教諭だけで進めて行くことはないので、今後も他の参加者が増えると良いですね」
(食育)
47. 「食育指導、IT、給食指導・・・日々、様々な課題を抱えて業務に当たっているのので、他の栄養教諭さんや食育担当の先生と交流できる機会はありがたいです」
(食育)
48. 「子どもの頃は図工・美術が大好きでした。中学生くらいから周りの反応や技術を気にして、あまり表現ができなくなりました。今、免外ではありますが、美術を担当する機会をいただけたので生徒が美術の楽しさを感じられるような授業ができるように、今日の学びを生かして頑張ります!!今日はとても勉強になりました」
(図工・美術科)
49. 「子ども理解について、最近心に余裕がない時、頭ごなしにダメと言って、その子のことを受け止められていないと思いました。その子のことを一から知る気持ちで言葉がけ等一つ一つ心を込めて関わりたいです」
(学級経営－基礎)
50. 「自分のクラスの学級経営がうまくいっておらず、児童との信頼関係が築けずにいました。個人に向けたカウンセリングや学級の全員が一つの目標に向かって認め合う、支え合う学級づくりの仕方を学びました」
(学級経営－応用)
51. 「リフレイミングでもって児童の良さを捉えたり、児童のアンケートをとったりし、インシデント・プロセス法で自分の悩みや課題を明確にして、抱え込まず、解決に向けて一つずつ取り組んでいきたいと思います。資料の回覧をします」
(学級経営－応用)
52. 「楽しく、仕事に対する刺激になり、自校の図書館を工夫する意欲が湧きました」
(読書活動)